

長崎大学教育学部附属特別支援学校 学校だより（9月号）

青空いっぱい

発行責任者：校長 田中昭二

長 長所を伸ばそう
大 大好きなことを見つけよう
と ともだちとチャレンジしよう
く くらす力をつけよう
し しごとをする力をつけよう

平和学習について

8月9日に予定していた「平和学習」を9月初旬に各部で行いました。各部の取組を紹介します。

【小学部】

小学部の平和学習では、「なぜあんなさうの？」というアニメ動画をみんなで視聴しました。この動画は「1匹のカエルが見つけた野の花をネズミが奪ったことから、争い・戦いに発展し、最後は焼け野原になってしまう」という内容です。

子供たちのつぶやきを拾いながら場面について話し合い、けんかをしないためには、「『笑顔』でいる」こと、「友達と仲よくする」ことが大切だということを学びました。

その後、焼け野原の絵に児童の顔写真で作ったお花をはり、「笑顔・仲よしの花畑」を作りました。

最後に、8月9日に行われた平和祈念式典のビデオを見て、黙祷をしました。子供たちは目を閉じたり手を合わせたりすることができ、平和を考える機会になりました。

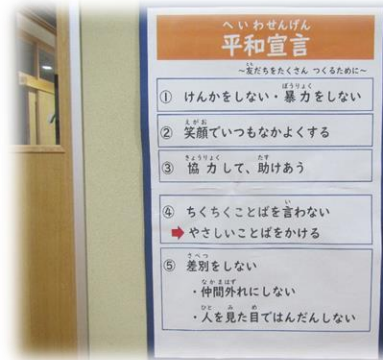


【中学部】

中学部の平和学習では、夏休み前に、長崎の原爆について話を聞いたり「折り鶴」に着色したりする学習活動に取り組みました。「折り鶴」は例年8月9日に平和公園に持参して飾っていましたが、今年は平和学習を校内で行うことにしたため、事前に着色して担当の方にお渡ししました。

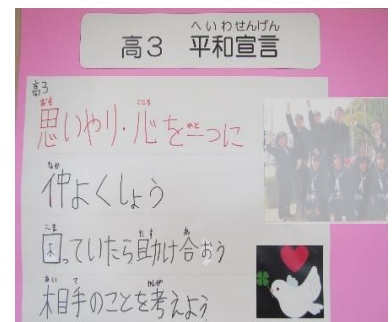
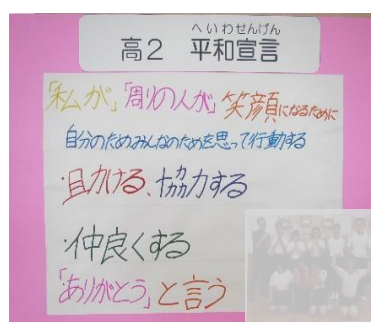
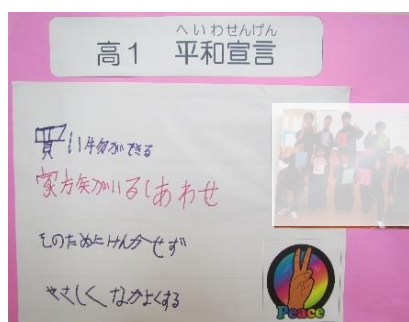
夏休み明けの学習では、長崎平和祈念式典の映像を見ながら田上長崎市長の平和宣言を聞いた後、「身近な平和」について、考えました。

その後、グループに分かれて話し合いを行い、各グループの意見をもとにして、「中学部平和宣言 5か条」を作成しました。



【高等部】

高等部では、長崎市の平和学習教材をもとに、長崎市の歴史、原子爆弾の被害、被爆者の体験談、戦争について学びました。そして、これからの平和な世の中をつくっていく私たちが何をすべきかを考えて、学年ごとに「平和宣言」を作りました。



高等部修学旅行

9月9日から11日までの二泊三日の旅程で、高等部3年生が修学旅行に行きました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、長崎県内（佐世保市、平戸市、波佐見町、大村市）での修学旅行となりました。「東京には行けなかったけれど、みんなと一緒に旅行ができたことが、一番の思い出になりました」という解散式での代表生徒の挨拶のとおり、思い出に残る修学旅行になったようです。台風10号の影響も心配しましたが、無事に終わることができました。関係市町、見学・体験施設、旅行会社、バス会社、宿泊施設など今回の修学旅行に御協力、御支援いただいた皆様にお礼を申し上げます。そして、何より、保護者の皆様には御理解と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【思い出のアルバム】



☆マスク着用や検温、手指消毒を徹底したり、バス車内や食事の際にソーシャルディスタンスをとったりする等感染防止に努めました。



水族館見学



遊覧船に乗って九十九島めぐり



昆虫自然園



平戸大橋



平戸の街並探索



乗馬体験



足湯でひと休み



陶器の絵付け体験



梨狩り

カイツカイブキ

玄関向かって左横（校長室前）に4本並んでいた「カイツカイブキ」が先日の台風10号の強風で大きく傾いてしまいました。今後、台風や大雨で倒木する恐れがあり、子供たちの安全を考え、やむなく業者に伐採してもらいました。本校をこれまで見守り支えてくれた4本の木。卒業生の皆様、保護者の皆様、本校に勤務された教職員の皆様におかれましては、さびしく感じられることと思いますが、御理解いただきますようお願いいたします。



傾いたカイツカイブキ

体調不良に備えて

これから季節が移り、新型コロナウイルス感染とともにインフルエンザ感染が心配される時期になってきます。子供たちが発熱等の体調不良時に控える場所を確保するために、2階の教材室の物品を多目的ホール奥の機器室に移動しました。まだ、整理途中ですが、早く使用できるように準備を急ぎます。

10月4日の運動会に向けて、子供たちは練習に取り組んでいます。練習の疲れや季節の変わり目で急に涼しくなってきたため、体調を崩しがちになるかと思えます。十分な休養と健康観察を今後も継続していただきますようお願いいたします。



現在、準備中です